

平成30年度 補助事業等実績報告書



平成31年4月22日

函館市長 工藤 壽樹 様

函館市若松町33番6号
函館市町会連合会
会長 佐藤 壽



補助事業等の名称 函館市町会連合会運営事業

平成30年6月6日函市民をもって補助金等の交付の決定を受けた上記の補助事業等は、平成31年3月31日完了したので、関係書類を添えて報告します。

補助金等交付決定通知額	金 10,000,000円
補助金等領収済額	金 10,000,000円
補助金等領収未済額	金 0円

補助事業等の実績書

<p>申請者の概要</p>	<p>設立年月日 昭和37年5月16日</p> <p>構 成 員 175町会</p> <p>営む主な事業 加盟各町会の健全な発展を図り、住民福祉の向上を目的に、町会相互の連絡を密にし相協力して共通する問題の研究・協議その他必要な事業を行う。</p>
<p>補助事業等の内 容</p>	<p>別添 平成30年度函館市町会連合会事業報告のとおり</p>
<p>補助事業等の実施による効果</p>	<p>全市町会の環境整備、街きれ運動、高齢化社会に伴う在宅福祉事業の推進や、住民福祉に関する各種イベントへの協力、市民に対する交通安全・防犯・防火・防災意識の高揚・啓発を図るなど、各事業部の積極的な活動により、「明るく住みよい街づくり」の推進に効果をあげることができた。</p>
<p>備 考</p>	

補助事業等の収支決算書

収入の部

項目	本年度予算額		本年度決算額		増	減	内 訳
	円	うち、補助対象事業 円	円	うち、補助対象事業 円			
会 費	7,490,000	6,375,000	7,512,200	6,305,453	22,200	△69,547	詳細は、別添 平成30年度 収支決算書のとおり
補助金	10,000,000	10,000,000	10,000,000	10,000,000	0	0	
分担金	900,000	900,000	900,000	900,000	0	0	
共催事業 負担金	682,000	682,000	662,870	662,870	△19,130	△19,130	
負担金	2,007,000	47,000	1,950,000	36,568	△57,000	△10,432	
雑収入	488,000	488,000	798,523	798,523	310,523	310,523	
繰越金	536,000	536,000	536,189	536,189	189	189	
合 計	22,103,000	19,028,000	22,359,782	19,239,603	256,782	211,603	

支出の部

項目	本年度予算額		本年度決算額		増	減	内 訳
	円	うち、補助対象事業 円	円	うち、補助対象事業 円			
運 営 費	12,156,000	11,928,000	11,866,387	11,633,375	289,613	294,625	詳細は、別添 平成30年度 収支決算書のとおり
事業費	9,601,000	6,754,000	9,670,584	6,783,417	△69,584	△29,417	
諸 費	296,000	296,000	287,434	287,434	8,566	8,566	
予 備 費	50,000	50,000	0	0	50,000	50,000	
合 計	22,103,000	19,028,000	21,824,405	18,704,226	278,595	323,774	

収支差引額 535,377円

平成30年度 事業報告

1. 総括

平成30年9月6日未明に発生した胆振東部地震は、震度7を記録した胆振の厚真町では家屋の倒壊、41名の死者を出す大災害となってしまいました。

当市でも震度5弱を観測し、地震の直後からブラックアウトによる全戸停電、一部の断水等、市民生活に大きな影響が出ました。

さらに、地球温暖化の影響か、昨年も一昨年同様に関西を中心とする集中豪雨、また大型台風による高潮・強風により関西地区は甚大な被害に見舞われ、昨年の漢字が「災」となったように、自然災害の恐ろしさを改めて思い知らされた一年でした。

町連関係では、10月23日に競輪場で大間原発建設凍結市民集会を開催し、市内の合唱団による合唱に続き、大間原発訴訟弁護士から講演をいただいた後、声明文を朗読し、建設凍結運動への関心を更に強めることが出来ました。

町会連合会として今後ともこれらの事を風化させないよう、様々な手段で住民に訴えて行くことが重要と再確認いたしました。

函館市町会連合会事業もこれらを教訓として、さらに防災意識を高め、地域の安全・安心な住みよいまちづくりのため、他町会連合会との連携、各事業部の事業や研修会での専門家による講演等、安全・安心への啓発活動を積極的に努めてきたところです。

2. 重点事項

(1) 大間原発建設凍結運動の推進

10月23日に大間原発建設凍結市民集会を開催し、大間原発訴訟弁護士による「判決の検証と各地の訴訟から見る今後の展開」と題しての講演をいただき、訴訟の進捗やMOX燃料による原発稼働について説明を受け、訴訟の進捗状況や大間原発の危険性を再認識することが出来ました。

(2) 地域福祉の増進

少子高齢化社会における福祉の増進を図るため、在宅福祉ふれあいサービス事業などの地域の福祉関係事業の協力など、福祉に対する会員の意識の啓発に努めました。

(3) 地域環境整備の促進

地域の環境整備促進については常に強い要望が出されており、地区別に開催された「環境整備懇談会」、「市事業に対する住民要望」や「町会長と市長との懇談会」をとりまとめ函館市に対し実現を強く求めました。

(4) 防災意識の啓発

東日本大震災並びに大間原発建設に対し大いなる危機意識を持って、津波避難計画、土砂災害等に関する研修会を開催するなど、災害・防災に対する意識の高揚に努めました。

(5) 事業部活動の充実

各事業部役員会で協議・検討を行い、当面する課題解決に向けてテーマを設定し、出来るだけ内容のマンネリ化を避け、充実した各事業部担当部長研修会議の開催に努めました。

(6) 町会連合会活動の理解を得るための努力

会報「住みよい社会」については例年どおり2回発行、主だった町連事業の結果報告、新町会長や町連新役員の紹介、各種表彰者の紹介に努める一方「町連ニュース」については、4月、6月、8月、11月と年4回発行し、理事会の内容や各部の活動状況等について、できるだけ詳細にお知らせいたしました。

(7) 住民組織（町会・町内会・自治会等）への加入促進

函館市と宅建協会の町会加入取次書により、加入拡大に向け推進しました。

(8) 街路灯のLED化推進について

街灯部の取組みにより、町会の街路灯の環境に対する配慮や町会負担軽減により、LED化率は54%から60%になりました。

(9) 町会交付金の拡大

世帯割の単価増額、組織割の200世帯上限の見直し等の要望を昨年に続き、市へ提出しました。

4. 平成30年度事業部月別事業および業務報告 (30年4月～31年3月)

総務部

月 日	事 業 ・ 行 事 名	場 所
4月11日	平成29年度決算監査	総合福祉センター
18日	第1回常任理事会・第1回理事会	〃
20日	第2回会長候補者推薦委員会	〃
27日	第3回会長候補者推薦委員会	〃
5月14日	第4回会長候補者推薦委員会	若松町会館
5月25日	定期総会	マリエール函館
29日	北海道町内会連合会創立40周年記念 平成30年度全道町内会活動研究大会参加	札幌市
30日	平成30年度北海道町内会連合会総会出席	〃
6月 5日	第1回正副会長会議	総合福祉センター
6日	第5回会長候補者推薦委員会	〃
〃	平成30年度渡島管内町内会連絡協議会総会	七飯町文化センター
7日	環境整備懇談会(中央地区:21組織23人)	八幡町会館
12日	第2回常任理事会・第2回理事会	総合福祉センター
29日	環境整備懇談会(東央地区:20組織24人)	JRAスポーツプラザ
6月～8月	全市町会役員名簿編集・作成	総合福祉センター
7月 2日	第1回役員会	若松町会館
4日	鹿児島県霧島市国分地区自治公民館連絡協議会視察研修	JRAスポーツプラザ
6日	第6回会長候補者推薦委員会	総合福祉センター
11日	“フッショイはこだて”踊りの練習	〃
19日	環境整備懇談会(北部地区:30組織38人)	桔梗町会館
31日	臨時総会	函館競輪場
8月2日・3日	“フッショイはこだて”パレード参加(30組織・222人)	十字街・五稜郭コース
8日	第3回常任理事会・第3回理事会	総合福祉センター
	第53回大会表彰審議委員会	〃
19日	第24回総合福祉センターまつり	〃
21日	市長と町連役員との懇談	サン・リフレ函館
22日	全市町会等総務担当部長研修会議(80組織87人) テーマ:「コミュニティスクール」について 講 師:函館市教育委員会学校教育推進室 学校再編・地域連携課 課長 堤 勝幸氏	函館競輪場
23日	環境整備懇談会(西部地区:21組織26人)	サン・リフレ函館
31日	第53回町連大会(参加183人)	ホテル函館ロイヤル
9月27日	第2回役員会	総合福祉センター
10月 5日	第4回常任理事会	〃
17日・18日	道南ブロック町内会活動研究大会	江 差 町
25日	平成30年度中間監査	総合福祉センター
〃	第3回役員会	〃
31日・11月1日	町会長市外研修	秋田県能代市
6日	函館市へ予算要望	函館市中央図書館
〃	町会長と市長とのまちづくり懇談会(66組織67名)	〃
〃	第1回三役会議	〃

総務部

月 日	事業・行事名	場 所
14日	第4回役員会	総合福祉センター
16日	第5回常任理事会・第4回理事会	〃
20日	新任町会役員研修	函館市中央図書館
12月11日	第5回役員会	総合福祉センター
14日	第2回三役会	〃
1月11日	新年交礼会(参加234人)	函館国際ホテル
2月15日	全市町会長等研修会	函館市中央図書館
18日・19日	市区町村町内会・自治会事務担当者会議	札幌市
2月20日	渡島管内町内会連絡協議会研修会	北斗市
2月27日	第6回常任理事会	総合福祉センター
3月7日	第6回役員会	〃

編集委員会

8月・2月	会報「住みよい社会」発行	[全加盟組織に回覧部数を配布]
4・6・8・11	「町連ニュース」(年4回発行)	[加盟組織代表宛送付]

交通部

4月・5月	春・行楽期の交通安全運動に協力	
6月19日	第1回役員会	総合福祉センター
6月・7月	初夏・夏の全国交通安全運動に協力	
7月20日	全市町会等交通担当部長研修会議(78組織88名) テーマ:「高齢者の運転」について 講師:北海道警察 交通課 運転免許試験場 指導官 吉成 真吾 氏	函館アリーナ A
9月	秋の交通安全運動に協力	
10月	輸送繁忙期交通安全運動に協力	
12月	冬の交通安全運動に協力	
3月6日	第2回役員会	総合福祉センター

防犯部

9月19日	第1回役員会	総合福祉センター
10月	全国防犯運動に協力	
11月15日	全市町会等防犯担当部長研修会議(77組織83名) テーマ:「最新の特殊詐欺と防犯」について 講師:北海道警察 函館方面本部 生活安全課 課長補佐 大澤 洋一 氏	函館市中央図書館
2月13日	第2回役員会	総合福祉センター

街灯部

月 日	事 業 ・ 行 事 名	場 所
6月28日 7月27日	第1回役員会 全市町会等街灯担当部長研修会議(87組織90名) テーマ:「町会の事例発表」について 講 師:松川町会長 深瀬 晃一 氏 昭和町会長 出町 捷敏 氏 テーマ:「街路灯に関する申請の手続き」について 講 師:函館市市民部市民・男女共同参画課 主査 奥ヶ谷 貴史 氏 テーマ:「街路灯に関する移管」について 講 師:函館市土木部道路管理課 主査 佐々木 崇 氏	総合福祉センター 函館アリーナB
2月20日	第2回役員会	総合福祉センター

保健福祉部

7月26日 10月 9日	第1回役員会 全市町会等保健福祉担当部長研修会議 テーマ:「健康維持に向けた音楽プログラムの活用」 について 講 師:第一興商 音楽健康指導士 営業開発課 係長 北 和浩 氏 第一興商 音楽健康指導士 田名部 英美 氏	総合福祉センター 函館アリーナB
2月 8日	第2回役員会	総合福祉センター
3月12日	役員勉強会	〃

環境部

4月	「春のクリーングリーン作戦」の市との共催	市内全域
6月10,11日	「はこだて花と緑のフェスティバル2017」協賛	函館グリーンプラザ
6月21日	第1回役員会	総合福祉センター
7月23日	全市町会等環境担当部長研修会議(73組織80名) テーマ:「函館市のごみの現状とごみの減量化・ 再資源化」について 講 師:函館市環境部環境推進課 主査 高橋 勇 氏	函館市中央図書館
8月28日	「はこだてエコフェスタ2018」の開催協力	函館アリーナ
10月	「秋のクリーン作戦」の市との共催	市内全域
2月21日	第2回役員会	総合福祉センター

青少年育成部

6月26日 7月25日	第1回役員会 全市町会等青少年育成担当部長研修会議(58組織68名) テーマ:子どもへの暴力防止」について 講 師:函館YWCA・CAPグループ 稲岡 悦子 氏 小田原 宏子 氏 丸山 泉 氏	総合福祉センター 函館競輪場
2月14日	第2回役員会	総合福祉センター

防 災 部

月 日	事業	
9月19日	第1回役員会	総合福祉センター
10月19日	全市町会等防災会議担当部長研修会議(75組織86名) テーマ:「自然災害と特別警報」について 講 師:函館地方気象台 地震津波防災官 塩谷 栄吉 氏 予報官 村元 弘幸 氏	函 館 競 輪 場
3月 1日	第2回役員会	総合福祉センター

女 性 部

4月24日	第1回方面委員会	総合福祉センター
5月 中旬	”緑の募金”街頭募金運動	市 内 各 所
5月18日	地区女性部長会議	函館市中央図書館
6月18日	全市町会等女性部研修会打合せ	〃
6月22日	全市町会等女性部研修会(72組織121名) テーマ:「高齢者のこれからの暮らし」について 講 師:金融アドバイザー 三上 吾郎 氏	総合福祉センター 函館市中央図書館
7月 3日	第1回正副部長会議	総合福祉センター
7月11日	“ワッショイはこだて”踊りの練習(32人)	〃
7月24日	第2回方面委員会	〃
8月2,3日	“ワッショイはこだて”パレード参加(30組織222人)	十字街・五稜郭コース
10月 下旬	はこだて男女共同参画フォーラム参加 〃 “赤い羽根”街頭募金運動	花 び し ホ テ ル 市 内 各 所
10月26日	方面委員研修・交流会 テーマ:「東日本大震災の体験談」について 講 師:函館市地域交流まちづくりセンター センター長 丸藤 競 氏	ホテル函館ロイヤル

特別委員会(大間原発建設凍結実行委員会)

8月24日	第1回委員会	総合福祉センター
9月11日	学習会	〃
26日	第2回委員会	〃
10月5日	第3回委員会	〃
23日	大間原発建設凍結市民集会(248名) ①会長あいさつ ②市長メッセージ代読 ③トロイカ合唱団による合唱「空を海をいのちを」 ④講演 テーマ:「判決の検証と各地の訴訟から見る今後の展開」 講 師:大間原発訴訟担当弁護士 森越 清彦 氏 ⑤参加者からの質問 ⑥2018年大間原発建設凍結函館市民声明	函 館 競 輪 場
3月28日	第4回委員会	総合福祉センター

地区協議会 (参考)

月 日	事業・行事名	場 所
	○西部地区協議会	
4月28日	監査	大 町 町 会 館
〃	理事会	〃
5月12日	定期総会	五 島 軒 本 店
22日	臨時総会(出席20人)	海 岸 町 内 会 館
7月14日	第1回役員会	大 手 町 会 館
8月23日	環境整備懇談会(21組織26人)	サ ン ・ リ フ レ 函 館
10月24日	第2回役員会	大 手 町 会 館
12月17日	忘年会(参加56人)	五 島 軒 本 店
2月22日	第3回役員会	大 手 町 会 館
26日	女性部長懇談会(21組織21人)	総 合 福 祉 セ ン タ ー

	○中央地区協議会	
4月18日	第1回役員会	総 合 福 祉 セ ン タ ー
	平成29年度監査	〃
4月25日	第1回理事会	八 幡 町 会 館
5月 9日	定期総会(出席29人)	〃
6月 7日	環境整備懇談会(21組織23人)	〃
12日	三役会議	総 合 福 祉 セ ン タ ー
19日	第2回理事会	八 幡 町 会 館
27日	三役会議	総 合 福 祉 セ ン タ ー
8月31日	三役会議	ホ テ ル 函 館 ロ イ ヤ ル 福 島 町 (伊 能 忠 敬 北 海 道 測 量 開 始 記 念 公 園) 他)
10月 4日	女性部長研修会	〃
11月16日	三役会議	総 合 福 祉 セ ン タ ー
12月 5日	第3回理事会	万 代 町 会 館
12月15日	町会長研修会	函 館 競 輪 場
2月 5日	新年交礼会(参加41人)	マ リ エ ー ル 函 館
2月27日	三役会議	〃
3月11日	三役会議	〃
3月27日	三役会議	総 合 福 祉 セ ン タ ー

月 日	事 業 ・ 行 事 名	場 所
	○東央地区協議会	
4月 7日	会計監査	日 吉 町 会 館
4月26日	第1回理事会	サテライト百楽園
5月16日	定期総会(出席46人)	K K R はこだて
31日	四役・監事会議	日 吉 町 会 館
6月 7日	役員選考委員会	〃
16日	臨時総会(出席46人)	〃
29日	環境整備懇談会(20組織24人)	J R Aスポーツプラザ
9月 8日	四役会議	日 吉 町 会 館
9月14日	町会長等研修会	トナミ食品追分工場 布目(株)・函館競輪場
11月19日	第3回理事会	サテライト百楽園
12月 2日	女性部研修・交流会	K K R はこだて
1月25日	新年交礼会(参加79人)	湯の川観光ホテル祥苑
2月25日	四役会議	日 吉 町 会 館
3月14日	第4回理事会	サテライト百楽園

	○北部地区協議会	
4月 5日	会計監査	桔 梗 町 会 館
4月19日	第1回理事会	〃
	町会長会議	〃
5月 9日	定期総会(出席93人)	ベルクラシック函館
6月21日	町会長会議	桔 梗 町 会 館
7月19日	環境整備懇談会(30組織38人)	〃
	町会長会議	〃
8月23日	町会長会議	〃
9月20日	町会長会議	〃
10月 2日 ～3日	町会長等役員研修旅行	乙 部 町 光 林 荘
25日	町会長会議	桔 梗 町 会 館
11月15日	町会長会議	〃
12月20日	町会長会議	〃
1月19日	新年交礼会(参加167人)	ベルクラシック函館
2月 1日	女性部新年交礼会(参加76人)	〃
2月21日	町会長会議	桔 梗 町 会 館
3月 8日	女性部長会議	し ん わ の 湯
3月22日	町会長会議	桔 梗 町 会 館

	○東部地区協議会	
4月12日	会計監査	恵 山 支 所
4月25日	定期総会・研修会・感謝状授与式・交流会(出席21人)	南茅部総合センター ひろめ荘
6月22日	第1回役員会	椴 法 華 支 所
3月19日	第2回役員会	〃

平成30年度一般会計収支決算書

(自：平成30年4月1日 至：平成31年3月31日)

収 入

(単位 円)

科 目	予 算 額 A	決 算 額 B	増 減 B-A	摘 要
1 会 費	7,490,000	7,512,200	22,200	加入町会 176町会 → 175町会 137,880 世帯 組織割 618,200 世帯割 6,894,000 未納町会 1町会
2 補 助 金	10,000,000	10,000,000	0	函館市補助金
3 分 担 金	900,000	900,000	0	函館市社会福祉協議会分担金
4 共催事業負担金	682,000	662,870	△ 19,130	函館市 研修事業費負担金
5 負 担 金	2,007,000	1,950,000	△ 57,000	總會分 276,000 大会分 442,000 新年交礼会 1,232,000
6 雑 収 入	488,000	798,523	310,523	大会賛助広告料 406,000 預金利息 23 緑の羽根募金協力金 30,000 御祝儀 51,000 その他 311,500
7 繰 越 金	536,000	536,189	189	
合 計	22,103,000	22,359,782	256,782	

支 出

(単位 円)

科 目	予 算 額 A	決 算 額 B	増 減 A-B	摘 要
1 運 営 費	12,156,000	11,866,387	289,613	
(1) 給 与 費	10,195,000	9,995,236	199,764	給 与 費 8,608,131 厚生費 1,387,105
(2) 旅費交通費	296,000	266,710	29,290	旅 費 156,300 交 通 費 110,410
(3) 事 務 費	721,000	698,375	22,625	消耗品費 260,241 購 読 料 29,760 リ ー ス 料 274,752 印 刷 費 133,622
(4) 通 信 費	355,000	352,778	2,222	電 話 費 170,229 通 信 費 182,549
(5) 備 品 費	50,000	82,728	△ 32,728	チューナー、プリンター、賞状盆購入
(6) 修 繕 費	50,000	8,958	41,042	備品修理費
(7) 渉 外 費	300,000	265,452	34,548	弔慰金・見舞金・祝儀等
(8) 庁舎共益費	189,000	196,150	△ 7,150	事務室使用に係わる負担金

(単位 円)

科 目	予 算 額 A	決 算 額 B	増 減 A-B	摘 要
2 事業費	9,601,000	9,670,584	△ 69,584	
(1) 会議費	2,884,000	3,099,704	△ 215,704	総会費 884,894 新年交礼会 1,461,534 町会長と市長とのまちづくり懇談会 20,355 市長と町連役員との懇談会 6,074 環境整備懇談会 85,442 費用弁償 503,000 会議諸経費 138,405
(2) 広報費	478,000	568,000	△ 90,000	印刷費(住みよい社会2回) 492,488 名簿(380部) 75,512
(3) 大会費	999,000	977,065	21,935	会場費 556,632 表彰関係費 186,234 印刷費 188,784 諸経費 45,415
(4) 研修費	1,758,000	1,717,408	40,592	町会長研修会 84,554 新任町会役員研修 19,047 町会長等市外研修会 1,139,667 道町連道南ブロック研修会 474,140
(5) 地区活動費	2,592,000	2,592,000	0	西部地区 438,000 中央地区 532,000 東央地区 584,000 北部地区 633,000 東部地区 405,000
(6) 事業部活動費	633,000	490,893	142,107	総務部 65,024 (特別委員会分) 68,147 交通部 29,790 防犯部 36,247 街灯部 38,036 保健福祉部 54,580 環境部 29,398 青少年育成部 45,898 防災部 30,247 女性部 93,526
(7) 青函交流費	10,000	0	10,000	
(8) 港祭参加費	247,000	225,514	21,486	“ワッショイはこだて”参加諸経費
3 諸 費	296,000	287,434	8,566	
(1) 負担金	188,000	183,024	4,976	道町連 100,200 その他
(2) 雑 費	98,000	94,410	3,590	振込手数料他
(3) 退職積立金	10,000	10,000	0	
4 予 備 費	50,000	0	50,000	
合 計	22,103,000	21,824,405	278,595	

収入 22,359,782 - 支出 21,824,405 = 繰越金 535,377

内 訳 現 金 手 持 有 高 238,500円 (運営資金)
XXXXXXXXXX 296,877円 (運営資金)